

PUBN-DATE: May 23, 1981

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

KAMISAKA, KYUICHI

SHINAGAWA, NORITERU

YOKOKURA, AKIRA

TASHIRO, MICHIRO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

NIPPON TELEGR & TELEPH CORP <NTT> N/A

APPL-NO: JP54136617✓

APPL-DATE: October 22, 1979

INT-CL (IPC): H04B007/26, H04M003/42

US-CL-CURRENT: 455/FOR.206, 455/FOR.237

ABSTRACT:

PURPOSE: To enable only the owner of a mobile terminal and a person who obtains the permit to use the mobile terminal, by transmitting a mobile terminal number and its mnemonic number when a connection request is sent from the mobile terminal.

CONSTITUTION: When mobile terminal number 2 is previously sent to connection controller 4 in exchange 14 via control-channel radio equipment 3, a communication channel to be used is reported to mobile terminal 1 and at the same time, communication-channel radio equipment 5 and dial receiver 7 are connected together. Next, mobile terminal 1 sends the mnemonic number and the dial number of called telephone set 9 over this communication channel to connection controller 4 and a check on whether previously receiver mobile terminal number 2 and mnemonic number 8 have been registered is made by using mnemonic number registration memory 11. Only when previously registered mobile terminal number 12 agrees with mnemonic number 13, the connection is permitted, so that a person who does not know the mnemonic number can be prevented from using the terminal without permission.

COPYRIGHT: (C)1981,JPO&Japio

⑫ 公開特許公報 (A)

昭56—60126

⑤ Int. Cl.³

H 04 B 7/26

H 04 M 3/42

識別記号

庁内整理番号

6429—5K

7406—5K

⑬ 公開 昭和56年(1981)5月23日

発明の数 1

審査請求 有

(全 3 頁)

⑭ 移動体通信利用者限定方式

本電信電話公社武蔵野電気通信
研究所内

⑮ 特 願 昭54—136617

⑯ 発 明 者 横倉章

⑰ 出 願 昭54(1979)10月22日

東京都千代田区内幸町1丁目1

⑱ 発 明 者 上坂久一

番6号日本電信電話公社内

武蔵野市緑町3丁目9番11号日

⑱ 発 明 者 田代道郎

本電信電話公社武蔵野電気通信
研究所内

東京都千代田区内幸町1丁目1

⑲ 発 明 者 品川準輝

番6号日本電信電話公社内

武蔵野市緑町3丁目9番11号日

⑳ 出 願 人 日本電信電話公社

㉑ 代 理 人 弁理士 井出直孝

明 細 書

1. 発明の名称

移動体通信利用者限定方式

2. 特許請求の範囲

(1) 移動端末が無線通信路を介して交換網に接続された移動体通信方式において、上記交換網には各移動端末毎にその移動端末の所有者のみが知る暗証番号を登録する手段を備え、上記移動端末から接続要求を行うときにはその移動端末を識別する移動端末番号とその暗証番号とを送信し、この暗証番号が上記手段により登録された暗証番号と一致するときに限り接続を許容するように制御することを特徴とする移動体通信利用者限定方式。

3. 発明の詳細な説明

本発明は移動体通信の接続方式に関する。特に、移動端末が無線通信路を介して交換網に接続された移動体通信方式で、移動端末をその所有者またはその所有者の許可を受けた者のみを使用すると

のできる方式に関するものである。

従来の移動通信接続方式は、あらかじめ移動端末に固定的に移動機番号を付与し、移動端末からの接続要求時に、端末から送られてくる移動機番号のみを分析して接続を許容するか否かを決定したため、移動端末の所有者以外の人が使用しても無条件に接続を許容する。従つて放置されている移動端末を所有者に無断で使用する者があつても、その通信を規制することができず、所有者に課金が行われることになる等の欠点がある。

本発明は、この欠点を解決するもので、所有者またはその許可を受けた者のみが移動端末を利用することができるように規制することの可能な接続方式を提供することを目的とする。

本発明は、あらかじめ移動端末毎にそれぞれ暗証番号を登録しておき、移動端末からの接続要求時に、移動端末番号と暗証番号を送り、かつこの暗証番号と先に登録してあつた暗証番号が一致した時のみ接続を許容するように構成されたことを特徴とする。

以下図面について詳細に説明する。

図は本発明の一実施例の接続方式を示す図である。1は移動端末、2は固定設定された移動端末番号、3は接続制御に使用する制御チャネル用無線機である。4は接続制御装置である。5は通信用チャネル用無線機である。6は交換網、7はダイヤル受信器を示す。8は使用者が使用時に設定する暗証番号である。9は被呼電話機、10は使用者が使用時に設定する被呼電話機のダイヤル番号である。11は暗証番号と移動端末番号が登録してある暗証番号登録メモリである。12はこのメモリ11の中に設定してある移動端末番号である。13は移動端末番号12とペアでメモリされている暗証番号である。14は交換局を示す。

移動端末1は無線通信路により、無線機3および5に接続されている。無線機3は接続制御装置4に接続されている。無線機5は交換網6に接続されている。ダイヤル受信器7、電話機9は公知の手法により交換網6に接続されている。

このような方式で、移動端末1が接続動作を開

始すると、あらかじめ移動端末1内に固定的に設定されていた移動端末番号2を制御用チャネル用無線機3を経由して、交換局14内の接続制御装置4に送る。接続制御装置4は受信した移動端末番号によりその呼が接続要求であることが解り、移動端末1に対し使用する通信用チャネルを報知する。同時に、交換網6を動作させ、通信用チャネル無線機5とダイヤル受信器7を接続する。

次に移動端末では、暗証番号8と被呼電話機9のダイヤル番号10をこの通信用チャネル経由でダイヤル受信器7に送る。暗証番号およびダイヤル番号を受信したダイヤル受信器7は、接続制御装置4にこれらの番号を転送する。暗証番号とダイヤル番号を受信した接続制御装置4は、先に受信した移動端末番号2と暗証番号8が登録されているか否かを、暗証番号登録メモリ11を用いて検査する。

暗証番号登録メモリ11の中には、移動端末番号12と暗証番号13があらかじめ登録しており、両移動端末番号が互いに等しく、かつ暗証番号が

3

互いに等しい時のみ接続を許容する。接続制御装置4が接続を許容して良い接続要求であることが解ると、ダイヤル番号10を用いて従来公知の方法により、被呼電話機9に接続する。

以上説明したように、移動端末から接続要求を行う時に、従来の移動端末番号に加えて暗証番号を送るようにし、これがあらかじめ登録してある暗証番号と一致した時のみに接続を許容することにより、暗証番号を知らない人による無断使用が防止できる。これにより、移動端末の所有者またはその許可を得た者のみはその移動端末を使用することができる。

4. 図面の簡単な説明

図は本発明実施例の接続方式概要を示す図。

1…移動端末装置、2…移動端末番号、3…制御チャネル用無線機、4…接続制御装置、5…通信用チャネル用無線機、6…交換網、7…ダイヤル受信器、8…暗証番号、9…被呼電話機、10…被呼電話機番号、11…暗証番号登録メモリ、12

5

4

…移動端末番号、13…暗証番号。

特許出願人 日本電信電話公社

代理人 弁理士 井出直孝

6

